

詩楽劇

沙羅の光

～源氏物語より～

演出・振付:尾上菊之丞
脚本:戸部和久

源氏と紫の上、愛憎渦巻く世界で宿命の二人が、
苦悩と葛藤の中で魂の自由と安しきを求め
玉響の光となつてとけあつていく……

2024
1/3 水 - 1/7 日 東京国際フォーラム ホールD7

紅ゆずる・井上小百合・日野真一郎 / 尾上菊之丞

主催:井筒東京 / 井筒企画 / 東京国際フォーラム 企画制作:井筒

沙羅の光

源氏物語より



紅ゆずる

井上小百合

日野真一郎

尾上菊之丞

(LE VELVETS)



花柳喜衛文華



藤間京之助



羽鳥以知子



中井智弥 (3~5日)
音楽監督 / 二十五絃箏
※金子展寛 (6~7日)



稲葉明德
雅楽



吉井盛悟
和楽器

源氏と紫の上、愛憎渦巻く世界で宿命の二人が、苦悩と葛藤の中で魂の自由と安らぎを求め玉響の光となつてとけあつていく...悠久の雅楽の調べの中で、豪華な装束とともに、歌や舞踊で新春を寿ぐ、艶やかな平安朝の舞台が誕生します。

2024 1/3水 - 1/7日 東京国際フォーラム ホールD7



★:1/6(土) 12:00~15:30公演終了後、アフタートークイベントあり

※開場は、開演時間の30分前 / 上演時間:約90分(予定) / 5歳未満入場不可

全席指定 税込
SS席 12,000円(オリジナルグッズ<非売品>付)
S席 9,000円
U-25席 4,000円
U-25チケットは公演当日に満25歳以下を対象にしたチケットです。ご来場時に年齢が明記された身分証をご提示ください。

一般発売
2023年
11月14日(火)
12:00

平日限定特典...オリジナルグッズ【非売品】付 ※席種を問わず、平日(1/4・5)の2公演のチケットをご購入された方が対象です。

- イープラス... https://eplus.jp/saranohikari_genjimonogatari/ (PC&スマートフォン) ※ファミリーマート店舗でも直接購入できます。
- チケットぴあ... <https://w.pia.jp/t/saranohikari-genjimonogatari/> (PC&スマートフォン) ※セブンイレブンの店舗でも直接購入できます。
- 楽天チケット... https://r-t.jp/saranohikari_genjimonogatari (PC&スマートフォン)
- ローソンチケット... https://l-tike.com/saranohikari_genjimonogatari/ (PC&スマートフォン) ※ローソン・ミニストップ店内Loppiでも購入できます。

◆公式サイト: <https://www.iz2tokyo-genji.com>

◆チケットに関するお問い合わせ: ticket_genjimonogatari2024@le-himawari.co.jp ◆公演に関するお問い合わせ: info@iz2tokyo-genji.com

◎演出・振付:尾上菊之丞 ◎脚本:戸部和久 ◎音楽監督:中井智弥 ◎美術:松野潤
◎照明:林之弘(六工房) ◎音響:須藤浩(サウンド・オフィス) ◎装束・衣裳:落里美 ◎かつら・床山:大澤 ◎ヘアメイク:AKANE ◎映像:本多孝成 ◎振付助手:尾上菊透 ◎演出助手:日国浩輔 ◎舞台監督:高橋信彦・土井怜香(Mars A Sol)
◎宣伝美術:森田悠介 ◎宣伝写真:宮川久 ◎宣伝:荒川靖子(る・ひまわり) ◎票券:田原久美子(る・ひまわり) ◎ホームページ:朽木未来 ◎運営:中澤美也子 ◎プロダクション・マネージャー:杉村向陽(Mars A Sol) ◎音楽制作:和田淳
◎制作デスク:井筒周 ◎制作:西村祐子 ◎プロデューサー:山本信之 ◎企画:井筒興兵衛

主催:井筒東京 / 井筒企画 / 東京国際フォーラム 後援:東京都 / 千代田区 / 東京商工会議所 企画制作:井筒

企画展のご案内

よそほひの源氏物語

~紫式部が現代へ綴る美へのかけはし~

『源氏物語』の中で表現されてきた、平安貴族たちが身に着ける装束の描写は、季節の折々や心情を反映し、和歌とともに源氏物語の根幹を形成する美意識として、後の世に大きな影響を与えてきました。本企画展は、特に装束の描写が際立つシーンを抽出し、作者の紫式部が物語に込めた王朝文化の「装い」の美意識を、現代へ綴る美へのかけはしとして表現します。

2024 1.3 1.7 東京国際フォーラム
ホールD5

■開場時間▶10:00~17:30(入場は17:00まで)

※最終日のみ最終入場15:30/終了16:00

■入場料金▶500円(税込)※保護者同伴の未就学児入場無料

※詩楽劇『沙羅の光』公演チケットをお持ちの方のご入場は無料になります。ご来場の際は必ず公演チケットをご持参ください。

<https://www.izutsutenji.com/>

よそほひの源氏

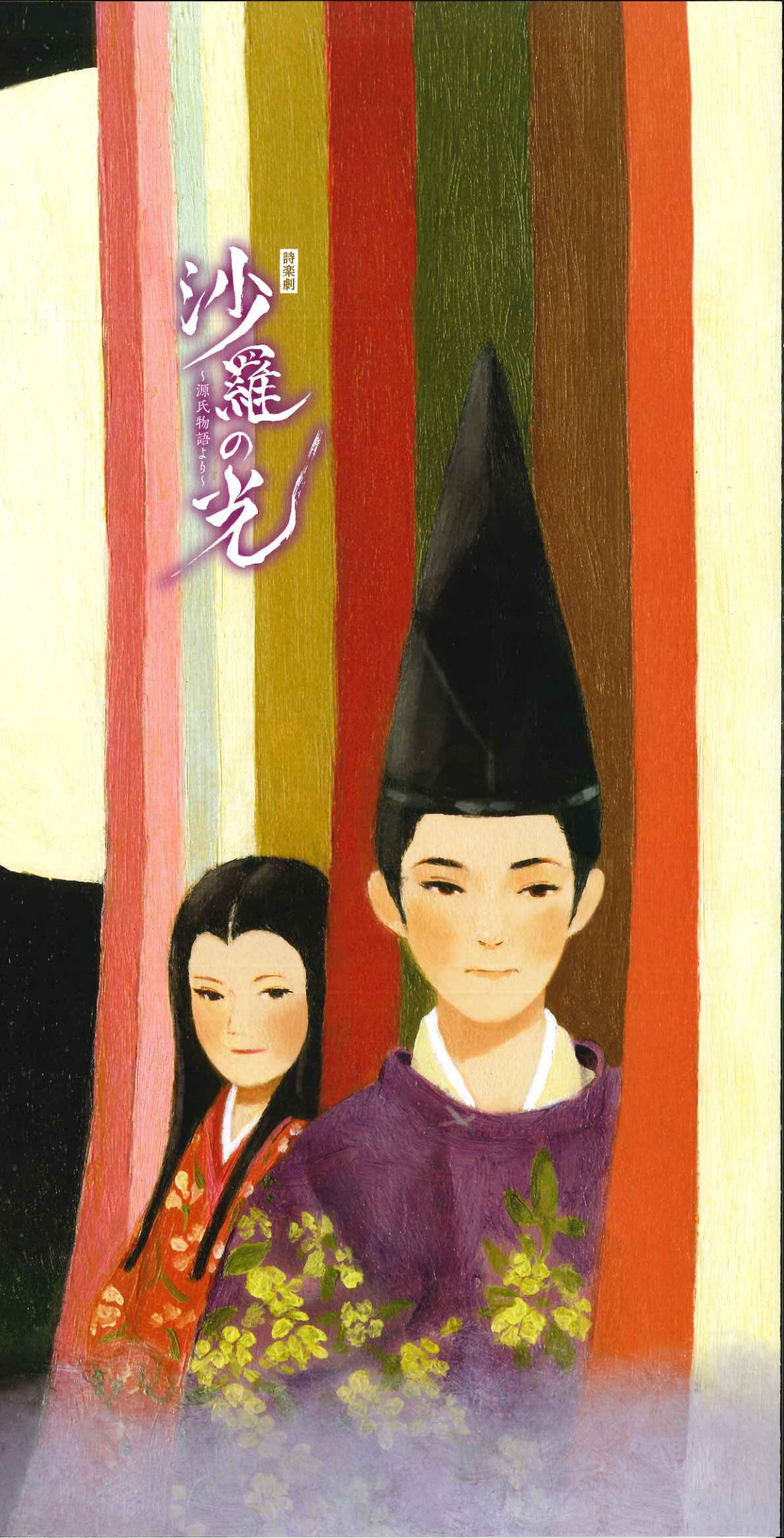
検索

●主催:井筒東京 / 井筒企画 / 東京国際フォーラム
●企画・制作:井筒 ●特別協力:風俗博物館 / 京都宮廷文化研究所 ●協賛:公益財団法人東京観光財団
●後援:東京都 / 千代田区 / 東京商工会議所

詩樂劇

沙羅の光

源氏物語より



詩楽劇
沙羅の光
～源氏物語より～

源氏と紫の上、愛憎渦巻く世界で宿命の二人が、苦悩と葛藤の中で魂の自由と安らぎを求め玉響の光となつてとけあつていく...
悠久の雅楽の調べの中で、豪華な装束とともに、歌や舞踊で新春を寿ぐ艶やかな平安朝の舞台が誕生します。

聖徳太子、藍の局



尾上菊之丞
ONOE KIKUNOJO

夕霧、朱の局



日野真一郎
(LE VELVETS)
HINO SHINICHIRO

紫の上



井上小百合
INOUE SAYURI

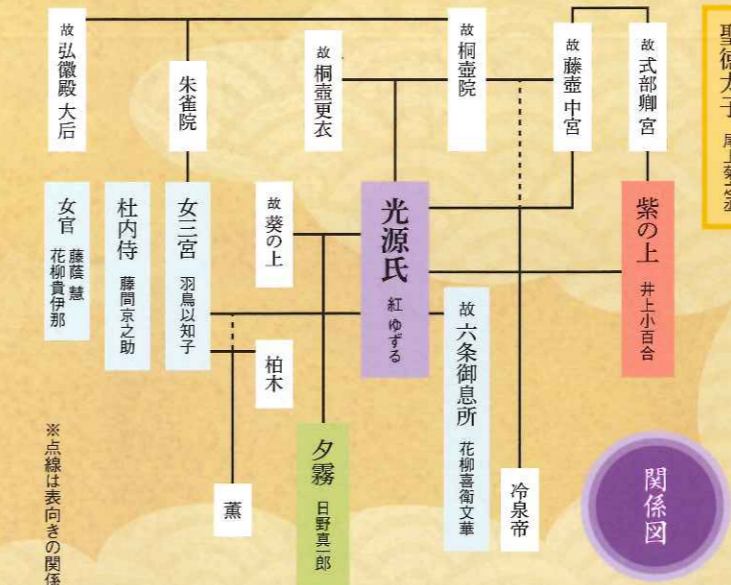
光源氏



紅ゆずる
KURENAI YUZURU

あらすじ

絶世の貴公子、光源氏は、様々な苦難の末に准太上天皇という位に上りつめ、並ぶものなき権勢を極めて、六條院という壮大な邸宅を造成し、春夏秋冬それぞれの屋敷に愛する女性を住まわしている。
その中でも特に大切にしているのが紫の上、幼き日に光源氏に囲われてから、どんな時も愛して待ち続けた紫の上を光源氏は正妻を迎えたいと考えている。
しかし、退位と出家を望む朱雀帝から娘の女三宮を妻に娶って欲しいという内意を受け、光源氏は女三宮を正妻として迎えます。紫の上は氣丈にふるまうが、その失望は大きい。
源氏の息子夕霧は、六条御息所の生霊によって非業の死を遂げた元の源氏の正妻葵の上の悲劇に想いを馳せて案じている。
そして、紫の上の枕頭にやはり御息所は現れる。
しかし、己の命、己の愛に向き合う紫の上の魂は立ち上がり、光源氏に手を差し伸べるのだった。



演奏
中井智弥 NAKAI TOMOYA 二十五絃箏 ※金子展寛(6日・7日)
稲葉明德 INABA AKINORI 雅楽
吉井盛悟 YOSHII SHOGO 和楽器

演出・振付：尾上菊之丞
脚本：戸部和久
音楽監督
テーマ曲「沙羅の光」作曲：中井智弥
美術：松野潤
照明：林之弘(六工房)
音響：須藤浩(Sound office)
装束・衣裳：落里美
映像：本多孝成
振付助手：尾上菊透
演出助手：日置浩輔

装束製作：松本みゆき 野口有子 奥村洋子 山田晃子 松下恵美子
橋野広和 嘉村美沙紀 浅田祐仁 薄木那奈
梶岡慶子 松浦早紀 浅田智

照明：小野寺純子 大塚 菜(六工房)
音響：三浦真人 高杉 涼(Sound office)
映像：山中伸二
衣裳：井筒企画
ヘアメイク：AKANE

大道具：久我山工房
小道具：藤浪小道具 井筒企画

公演協力：シズオクト パシフィックアートセンター 協栄
アーティスト協力：松竹エンタテインメント シス・カンパニー SL-Company
尾上流事務所 ジャパトラ ラックライブプロジェクト

企画・制作：井筒
後援：東京都 千代田区 東京商工会議所
主催：井筒東京 井筒企画 東京国際フォーラム

2024 1/3水 - 1/7日 東京国際フォーラム ホールD7

沙羅の光 テーマ曲

漆黒(うるし) 遠く遠く
淡く白めば 遠く遠く
黎明紺碧 瑠璃群青
さらさらさらさら
はらはらはらはら
さらさらさらさら
はらはらはらはら
ひかり ひかり ひかり
ひかり ひかり ひかり

沙羅の光
ひかり さして いのり みのり
ひかり つむぐ
沙羅の光

いといといといと
織りなし 織りなし
綾を 綾を 重ねて 重ねて
時を 時を 重ねて 重ねて
沙羅の 沙羅の 光

夕霧の花

立ち込める 秋の夕霧
立ち渡る 春の庭
水面にゆらり 御帳の影が 哀れにひらり
はらり はらり つたう しずくや

紫の上 我が父源氏の最愛の妻

春の色かけし岩根の松の紫
野分吹き浪立ち揺れる藤の葉か
はらり はらり ちりぬ しずく
尚も麗し 榊桜 色づきてなお
今ぞ麗し 紫の上

立ち込める夕霧 浮かぶは我が母葵の上
はらり はらり 光の影と散りし見ゆ
父は光 みなものとの
月影に焚きしめ香は 東雲を色に染めゆく
色香に ひらり 舞遊び
花ははらりと 散りしずく
落ちて出て立つ 青き夕霧
父たる人の如何なるや
鏡に映るこの顔に浮かぶはあなた光と影
父上は何ゆえに 何故に父上は
花の心を知りませぬ

しつている 藤の花 藤の色 藤の恋
その色を蕾の中にもさがしてしまふ
紫の上はただ一人 あなたを

(光源氏) わたしを
(二人) 愛している
(光源氏) 紫 紫 紫
(夕霧) なれどあなたは
(光源氏) 一人寝の袖
(夕霧) 傷つけた
(光源氏) 乱れ髪
(夕霧) 遊び
(光源氏) しずくまでもが愛おしい
(夕霧) あなたは知らない 安らぎを

(光源氏) 私は光 東雲に藍 染めて紫 尚深く
(夕霧) あなたは求める ときめきを
(光源氏) ときめきてこそ 私は輝く
(夕霧) 輝く月よ
(光源氏) 私は照らす
(夕霧) 聞こえていますか
(光源氏) 私は染める
(夕霧) 私の心を
(光源氏) 光ありて 花は咲き 色は時めく
(夕霧) 心の音は 響いていますか
(光源氏) すべての色は香しい
(夕霧) あなたは知らない
(夕霧) 響き合い応え合う 仕合せを
(光源氏) 知っている 妙なる 色はただ一つ

踏歌 催馬楽・竹河

紫 紫 紫
はな はな はな はな
いと いと いと いと
ひとひとひとひと
綾を重ねて
はな はな はな はな
いと いと いと いと
ひとひとひとひと
綾を重ねて

(夕霧) あなたは
(光源氏) 私は
(二人) 光

竹河の 橋の端(つめ)なるや
橋の端なるや 花園に はれ 花園に
我をば放て 我をば放てや

蛸梅

花を召しませ 召しませ花を
空蟬に藍 朱にくれない
春咲き損ね
この頃夏は暑つ過ぎてゆき
秋の花 萩女郎花葛の花
撫子朝顔また藤袴
野分に鬼灯 表らぬ内に
山茶花山茶花咲いた道
待雪草に年も暮れ
明けて初春福寿草
一目千両万両の

紅にほふゆすり葉の
傍らに咲く 我らは蛸梅
召しませ召しませ花を召しませ
召しませ召しませ花を召しませ
花を召しませ召しませ花を

乱れ髪：紅蓮の炎

黒髪 黒髪 ちじにほどけ乱れても
尚たおやかに 美しい
アア甦るあの面影
私に愛をくれしひと今想う
あれは愛に触れし時
初めて愛に触れし時
浮かぶ たゆたう 糸は六条
御息所よ 御息所よ
黒髪 黒髪 尚たおやかに美しい

とこしえに

(光源氏) あなたが
(紫の上) あなたの
(光源氏) ひかり
(紫の上) たましい
行きたい 生きたい 何処までも

幾重に 幾重に 重ねて重ねて
何を飾って来たのか 何を守ってきたのか
(紫の上) あなたは
(光源氏) あなたが
はがれて はがれて
はがれて落ちて 何もない 唯の光
其の命運かより来たりて彼方へ
命は光 とこしえに

とけてゆく とけてゆく
ほどけてゆく 光の中に
利那の永久 命の深淵
光はひとつに
朝に生まれ 夕べに死すとも
その命はとこしえに
いずくより来て 何処へ行くのか
源の沙羅の光とこしえに
いずくより来て 何処へ行くのか
源の沙羅の光とこしえに

作詞：戸部和久
作曲：中井智弥

J-CULTURE FEST presents 企画展 よそほひの源氏物語 ~紫式部が現代へ綴る美へのかけはし~
2024 1.3 WED 1.7 TH 東京国際フォーラム ホールD5
開場時間 10:00~17:30(入場は17:00まで)
入場料金 500円(税込) ※保護者同伴の未就学児入場無料
主催:井筒東京/井筒企画/東京国際フォーラム
企画・制作:井筒
特別協力:風俗博物館/京都宮廷文化研究所
後援:東京都/千代田区/東京商工会議所
「よそほひの源氏物語」展情報サイト: https://www.izutsutenji.com/
チケットに関するお問い合わせ: ticket_genjimonogatari2024@ie-himawari.co.jp
展示に関するお問合せ: info@iz2tokyo-genji.com